

学科	機械・電気電子・応化	学籍番号		学生氏名		面談日	/	面談時間	限 : ~
----	------------	------	--	------	--	-----	---	------	-------

実習内容	<p>どんな仕事をしましたか？</p> <p>2か月間ずっとバリ取りをした。だが、複数のラインがあって、機械も違う。覚えるのが大変だった。他に、たまにはあるが組み立てもやった。</p>
印象	<p>一番印象に残っている事は何ですか？</p> <p>実習の終盤でメインの機械が故障をし、修理をするために試行錯誤した経緯を見ることができたことが印象深かった。機械の内部や配線を見ることができ、壊れた箇所を探ったり話し合いをする過程を見られたことは貴重な経験であると、工場長からも言われた。</p>
学んだこと	<p>どんなことを注意されましたか？どのように対応しましたか（その時の対応と改善）</p> <p>作業中にある部品が足りなくなることに気付いたが、そのことを報告せずに作業継続し、欠品が確定したところで報告を行った。この部品を調達するには時間を要することから、気付いたときにすぐ報告するようにと社員の方から注意を受けた。報告は適宜しないと、自分だけではなく全体工程に影響を及ぼすことを学び、以後は即報告するよう改善した。</p>
	<p>どんなことを褒められましたか？</p> <p>バリ取りでは、覚えるのが早いと言われた。また、ラインの担当者が見つけられなかった穴を見つけることができた。班長から最後に、「うちの班に欲しい」と言われた。人事にも同様に言われた。ベルトコンベアで運ばれたものをノンストップでバリ取りすることが結構きつかったが、挫折する人もいる中、弱音を吐かずにできたことがすごいと言われた。</p>
	<p>どんなことを学びましたか？どんなところが成長したと思いますか？</p> <p>人見知りのため自分から話しかけることが苦手だったが、仕事に対する責任感から、わからないことを質問していくことにより、自分から話しかけることができるようになった。この経験を通じて、苦手としていたコミュニケーションも挨拶から改善し、作業報告も自信を持つてできるようになった。</p>
アセスメント	<p>アセスメントの説明を聞いてどう思いましたか？</p> <p>実習前に低かった働きかけ力が上がった。今まではやったことがなかったので低かったが、実習では伸ばそうと思って意識して仕事をしていた。バリ取りの作業では場合によって待ち時間が発生し、その際には「何かやることはありますか？」と聞くようにしていたら、バリ取りの種類を増やしてくれた。組み立て作業についても、最初は予定していなかったものだが、やらせてくれるようになった。そうした積極性が、働きかけ力の伸びにつながったと思う。「代わりにやりましょうか？」と言ったら、周りの環境が変わっていった。</p>
実習先について	<p>実習先企業の特徴や魅力は何ですか？</p> <p>工場長も含めて皆が良い人で、人間関係が良いことが魅力。また、工場長と皆が意見を出し合いながらディスカッションしていくことが多く、意見の提示がしやすいことが特徴であり魅力である。</p>
就職	<p>実習先企業に就職したいと思いますか？理由は？（ここが○だから就職したい/ここが○だったら就職したい、等 正直に話させ記録します）</p> <p>人間関係など職場環境が良いことは魅力的だが、やりたい仕事ではないので就職は考えていない。製造側ではなく、企画をやりたい。</p>
備考	<p>今後の学生生活で実習での学びをどのように展開していくか？</p> <p>実習では製造側で仕事をしたので、企画側に就けたらその経験を活かしたい。製造する人の気持ち、どうしたらよい製品ができるのかを考えていけると思う。また、一人暮らしをした経験は、いざ社会人になったときにスムーズにできると考えている。</p>
学生への一言	<p>面談シートに記録した内容を基に、学生が話したことを言語化してください。授業で配布する「成長の軌跡」にそのまま掲載します。※学生間で差がでないように必ず200字前後で記入してください。</p> <p>自らの働きかけにより、仕事の種類が増えていったことは、とても素晴らしいことです。しかも、働きかけ力を伸ばしたいという思いを実践できたということも、自信につながりますね。意識や積極性次第で周りの対応や環境が変わっていくことが、身をもって理解できたのではないのでしょうか。仕事は与えられるものではなく、自分で作るもの。そうした意識を今後も持ち続けてくださいね。また、製造側として働いた経験を活かし、是非将来は企画側としてよい製品を作ってください。</p>